

飲み水を 考える。

人の体は、少なくとも一日に約2リットルの水を補給しなければ、生きていけないといわれています。体内に吸収された水は、さまざまな酵素の働きのもととなったり、酸素や栄養成分を運ぶ血液を生みだし、老廃物や毒素を体の外に排出する役目を助けます。このように大切な水分補給の基本ともいえる飲み水に焦点をあて、その安全性や味わいについて考えてみましょう。

ご存知ですか、 飲み水の安全基準。

水道設備の普及率が、ほぼ100パーセントに近い日本では、大半の家庭が水道水を飲み水として使用しています。したがって、その安全性については、「水道法」という法律によって厳重に守られ、「一生にわたって飲みつづけても健康を害さないための基準が定められています。たとえば、病原生物による汚染を示す大腸菌群は、検出されないことと最も厳しく規定され、水銀、鉛、カドミウム、シアンなど、きわめて毒性の高い無機物質・重金属や水の塩素消毒によって生じる総トリハロメタンなどの消毒副生成物にも高い基準値を設定。さらにこの「健康に

関連する項目(29項目)に加え、色や濁り、においなどの問題や水道施設に腐食などのトラブルを発生させないための基準として「水道水が有すべき性状に関連する項目(17項目)」があり、これらのすべてをクリアして初めて水道水としての使用が認められます。また、現在在はきわめて低いレベルでしか検出されない物質についても、将来に向けて全国的に監視するための「監視項目(32項目)」が設けられ、「三重」の安全性が追求されています。

健康に関連する項目(29項目)

	項目	基準値
病原生物	一般細菌	1ml中の集落数100以下
	大腸菌群	検出されないこと
無機物質・重金属	カドミウム	0.01mg/l以下
	水銀	0.0005 "
	セレン	0.01 "
	鉛	0.05 "
	ヒ素	0.01 "
	六価クロム	0.05 "
	シアン	0.01 "
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10 "
一般有機化学物質	フッ素	0.8 "
	四塩化炭素	0.002 "
	1,2-ジクロロエタン	0.004 "
	1,1-ジクロロエチレン	0.02 "
	ジクロロメタン	0.02 "
	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 "
	テトラクロロエチレン	0.01 "
	1,1,2-トリクロロエタン	0.006 "
	トリクロロエチレン	0.03 "
	ベンゼン	0.01 "
消毒副生成物	クロロホルム	0.06 "
	ジブロモクロロメタン	0.1 "
	プロモジクロロメタン	0.03 "
	ブロモホルム	0.09 "
	総トリハロメタン	0.1 "
農薬	1,3-ジクロロプロペン	0.002 "
	シマジン(CAT)	0.003 "
	チウラム	0.006 "
	チオベンカルブ(ベンチオカーブ)	0.02 "

水質基準に関する省令(平成4年12月21日)厚生省令第69号および大阪市水道局発行「大阪市の水づくり」より作成



きれいな水って、 どんな水。

2000年のビワズ通信は、私たちの社会や毎日の生活に欠かすことのできない水をテーマに、あらゆる角度から「きれいな水」を検証します。生命を大きくむす水や、ものづくりを支える水、こころに潤いをもたらす水など、きれいな水の成り立ちや役割、さらに、暮らしに役立つ「三」情報を添えてお届けします。

